

東京大学史料編纂所・長野県立歴史館共催

歴史館セミナー「信濃古代史の再構築に向けて」

—東京大学史料編纂所・長野県立歴史館共同研究中間報告—

1 趣旨：

東京大学史料編纂所の「共同利用共同研究拠点」の活動に伴う、平成 23 年(2011)年度一般共同研究課題「『信濃史料』古代編(2・3巻)に係る未収史料の収集に関する基礎的研究」(研究代表者 長野県立歴史館学芸部 総合情報課長兼学芸員 福島正樹。所内共同研究者 古代史料部門 教授 田島 公・同 教授 山口英男。以下、『信濃史料』研究グループ)として、2011 年度には『信濃史料』刊行 60 年の節目にあたることから、東京大学史料編纂所と長野県立歴史館とは共同で、『信濃史料』の古代史料編ともいふべき 2 巻・3 巻(同部分の補遺を含む)を対象に、未収史料の調査・研究を開始しました。

そこで、第 1 年目の研究成果として、信濃の古代史に関する新出史料や新見解など、これまでの研究成果を長野県立歴史館の「歴史館セミナー」として、まとめて報告を致します。

2 日時：平成 24 年(2012) 3 月 11 日(日) 13:30~16:00(予定)

3 場所：長野県立歴史館(長野県千曲市大字屋代字清水 科野の里歴史公園内)

電話 026-274-2000(代) FAX 026-274-3996

HP <http://www.npmh.net/event/index.php>

最寄り駅 しなの鉄道「屋代駅」または「屋代高校前駅」から徒歩 25 分

4 主催：東京大学史料編纂所(一般共同研究・『信濃史料』研究グループ)・長野県立歴史館

5 後援：信濃史学会

6 研究報告

13:30~13:40

開会の挨拶(牧野内 生義[長野県立歴史館 館長]他)

13:40~14:10

福島正樹(長野県立歴史館) 『信濃史料』『長野県史』と信濃古代史

14:10~14:40

傳田伊史(長野県立歴史館) 出土資料からみえる古代の信濃

14:40~15:10

山口英男(東京大学史料編纂所) 信濃の牧と駒牽の新史料

15:10~15:40

田島 公(東京大学史料編纂所) 新出史料による『信濃史料』所収古代史料の読み直し

15:40~16:00

質疑応答

閉会の辞